



2025年3月28日

各 位

会 社 名 株式会社 千趣会  
代表者名 代表取締役社長執行役員 鈴木 聡  
(コード番号:8165、東証スタンダード)  
問合せ先 常務執行役員 コーポレート本部長 高橋 哲也  
(TEL 06-6881-3220)

### 固定資産の譲渡及び特別利益の計上並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社が2025年2月13日に公表しました「現本社売却方針」につきまして、2025年3月28日開催の取締役会において現本社の土地及び建物の売却を決議し、同日不動産売買契約を締結したことに伴い、2025年12月期に特別利益(固定資産売却益)を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

また、これを踏まえ、2025年2月13日に公表しました2025年12月期の業績予想を修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### I. 固定資産の譲渡及び特別利益の計上について

##### (1) 売却の理由

労働環境の改善、資産効率の向上及び財務の健全性の確保を図るため、固定資産の一部を売却するものです。

##### (2) 売却する資産の内容

| 資産の名称及び所在地                  | 譲渡益         | 現況   |
|-----------------------------|-------------|------|
| 土地及び建物<br>大阪市北区同心1丁目6番 23 号 | 約 7,050 百万円 | 大阪本社 |

※ 譲渡先及び譲渡価額並びに帳簿価額につきましては、譲渡先の意向もあり公表を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社との間には、資本関係、人的関係及び取引関係はなく、また、当社の関連当事者には該当しません。

(3) 譲渡の日程

契約締結日：2025年3月28日

物件引渡日：2025年7月1日(予定)

※本件引き渡し後、2年間を限度として譲渡先との賃貸借契約により同所で営業を継続する予定です。

(4) 今後の見通し

当該固定資産売却益は、2025年12月期(連結・個別)において、特別利益(固定資産売却益)として計上する見込みです。

## II. 通期業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正(2025年1月1日～2025年12月31日)

|                           | 連結売上高         | 連結営業利益        | 連結経常利益        | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり<br>連結当期純利益 |
|---------------------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|------------------|
| 前回発表予想(A)                 | 百万円<br>42,000 | 百万円<br>△2,700 | 百万円<br>△2,800 | 百万円<br>△2,900   | 円 銭<br>△62.00    |
| 今回修正予想(B)                 | 42,000        | △2,700        | △2,800        | 4,150           | 88.72            |
| 増減額(B-A)                  | —             | —             | —             | 7,050           |                  |
| 増減率(%)                    | —             | —             | —             | —               |                  |
| (参考)前期連結実績<br>(2024年12月期) | 45,600        | △3,748        | △3,952        | △3,658          | △78.22           |

(2) 修正の理由

「I. 固定資産の譲渡及び特別利益の計上について」の通り、現本社の土地建物の売却による固定資産売却益が、2025年12月期(連結・個別)において特別利益(固定資産売却益)として計上される見込みです。これにより、2025年12月期の通期連結業績は、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見通しとなりました。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上